福岡管区気象台
Fukuoka Regional Headquarters ,JMA

お　知　ら　せ

令和元年 12 月 23 日
気象防災部予報課

天気概況の記載内容の変更について

天気概況の記載内容のうち、天気予報の発表内容と重複する「波の高さ」の記述を省略するなどの変更を実施します。

福岡管区気象台が発表する「天気概況」は、防災情報提供システムや気象庁ホームページを通じて提供しているところです。

今般、天気概況の記載内容のうち、天気予報の発表内容と重複する「波の高さ」の記述を省略するなどの変更を検討し、下記のとおり実施することとしましたのでお知らせします。

変更例は別紙のとおりです。

記

１．変更日時
令和２年１月 15 日（水）　09 時（予定）

２．変更内容
〇波の高さの記述を省略
波の高さは天気予報で発表していますので、天気予報をご利用ください。

〇本文を「九州北部地方」に関する内容から「福岡県」に特化した内容とします。

【補足】
・熱中症への注意喚起に関する事項や黄砂に関する事項は、状況に応じて引き続き記述します。
・天気概況の末尾に記述している「天気変化等の留意点」は継続します。

問合せ先：福岡管区気象台気象防災部予報課　担当　内山
電話 092-725-3604　FAX　092-771-2822

別紙

福岡県天気概況

現行

天気概況
令和元年△月２８日〇時〇分　福岡管区気象台発表

福岡県に特化した内容とします

（（福岡県では、土砂災害に警戒してください。福岡、筑後地方では、河川の増水に警戒してください。））

九州北部地方は、前線や湿った空気の影響により、曇りや雨で雷を伴い激しく降っている所があります。

福岡県に変更

２８日~~の九州北部地方~~は、前線や湿った空気の影響により、曇りや雨で雷を伴い非常に激しく降る所があるでしょう。

削除

２９日~~の九州北部地方~~は、前線や湿った空気の影響により、曇り時々雨で雷を伴い非常に激しく降る所があるでしょう。

~~波の高さは、対馬海峡では、２８日と２９日は２メートルでしょう。九州西海上では、２８日と２９日は２．５メートルでしょう。豊後水道では、２８日と２９日は１．５メートルでしょう。~~
~~福岡県の内海では、２８日と２９日は０．５メートルでしょう。~~

波の高さは記述を省略します

＜天気変化等の留意点＞
筑後北部では、２８日１８時から２９日１８時までの降水量は、多い所で１時間に４０ミリ、２４時間に１００ミリの見込みです。

変更後

天気概況
令和元年△月２８日〇時〇分　福岡管区気象台発表

（（福岡県では、土砂災害に警戒してください。福岡、筑後地方では、河川の増水に警戒してください。））
福岡県は、前線や湿った空気の影響により、雨で雷を伴い激しく降っている所があります。

２８日は、前線や湿った空気の影響により、雨で夜のはじめ頃まで雷を伴い激しく降る所があるでしょう。

２９日は、前線や湿った空気の影響により、曇り時々雨で明け方まで雷を伴い非常に激しく降る所があるでしょう。

＜天気変化等の留意点＞
筑後北部では、２８日１８時から２９日１８時までの降水量は、多い所で１時間に４０ミリ、２４時間に１００ミリの見込みです。

〇 天気概況は、05時、11時、17時の天気予報および注意報、警報などの発表時のほか、防災事項に変化がある場合にその都度発表します。